

令和2年度 西遊基金事業実績報告書(新規入国留学生への滞在費支援事業)

部局名: 学生支援部留学支援課

1. 支出実績額内訳

(単位: 千円)

項目	令和2年度 配分額	令和2年度 支出実績額	内容(簡潔に記入すること)
滞在費支援事業	3,000	2,110	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、外国人留学生が新規入国後、空港周辺の宿泊施設での1週間の待機に係る滞在費等のうち一部を支援
合計		2,110	

2. 事業経費の使用結果に関する報告

【事業の成果, 問題点, その他特筆すべき事項】

令和2年10月から12月に日本に入国した外国人留学生28人に滞在費等の支援を行った。当該留学生からは感謝のコメントが寄付者である福德グループに贈られた。(別紙西遊基金だよりVol.2)
また、JASSOの助成金120万円からも同様に15人に支援があり、支援された留学生の総数は43人であった。

私費外国人留学生滞在費支援

番号	在籍課程	支給額	税区分	扶養者数	経費区分	備考
1	工学部 学部学生1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
2	水産・環境科学総合研究科 博士後期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
3	水産・環境科学総合研究科 博士後期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
4	医歯薬学総合研究科 博士課程1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
5	水産・環境科学総合研究科 博士後期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
6	工学部 研究生	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
7	水産学部 学部学生1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
8	熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士前期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
9	経済学部 学部学生1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
10	工学研究科 博士前期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
11	水産・環境科学総合研究科 博士後期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
12	工学部 研究生	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
13	経済学研究科 博士前期1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
14	環境科学部 研究生	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
15	医歯薬学総合研究科 博士課程1年	80,000	/	/	①	JASSO新型コロナウイルス感染症対策助成費
16	工学部 研究生	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
17	医歯薬学総合研究科 修士課程1年	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
18	工学部 研究生	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
19	医歯薬学総合研究科 博士課程1年	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
20	工学部 研究生	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
21	工学部 研究生	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
22	経済学研究科 博士前期1年	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
23	医歯薬学総合研究科 博士課程1年	80,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
24	工学研究科 博士前期1年	50,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
25	工学研究科 博士前期1年	50,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
26	工学研究科 博士前期1年	50,000	/	/	②	西遊基金(福德グループ)
合計		1,990,000				内 ①1,200,000 ② 790,000

私費外国人留学生滞在費支援

番号	在籍課程	支給額	税区分	扶養者数	備考
1	多文化社会学部 学部学生1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
2	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
3	経済学部 学部学生1年	40,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
4	情報データ科学部 学部学生1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
5	熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士後期1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
6	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
7	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
8	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
9	水産・環境科学総合研究科 博士前期1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
10	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
11	工学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
12	工学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
13	多文化社会学部 学部学生1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
14	工学研究科 博士前期1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
15	環境科学部 学部学生1年	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
16	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
17	環境科学部 研究生	80,000	/	/	西遊基金(福德グループ)
合計		1,320,000			

令和2年度 西遊基金事業実績報告書(留学生支援事業)

部局名: 学生支援部留学支援課

1. 支出実績額内訳

(単位: 千円)

項 目	令和2年度 配 分 額	令和2年度 支 出 実 績 額	内 容 (簡 潔 に 記 入 す る こ と)
1. 各種保険事業	3,000	1,641	民間宿舎に入居する留学生に対する留学生住宅総合補償加入の補助及び留学生用宿舎の個人・借家人賠償責任保険加入の補助
2. 交流補助事業		0	大学主催の行事にかかる参加料・保険料等の補助
3. 地域交流補助事業		0	地域交流団体への活動費の補助
4. 広報活動補助事業		0	留学生関連の広報
5. 予備費		0	家賃滞納・修繕等立替
合 計		1,641	

2. 事業経費の使用結果に関する報告

【事業の成果, 問題点, その他特筆すべき事項】

1. 各種保険加入事業では、民間宿舎に入居希望の延べ約250人への保険加入補助を行うことで、大学が機関保証となり入居することができた。また、留学生用宿舎入居者の賠償責任及び火災保険加入補助を行うことで、入居者約200人が安心して生活することができた。

2. 交流補助事業及び 3. 地域交流補助事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催を中止した。

4. 広報活動補助事業及び5. 予備費の支出はなかった。

令和2年度西遊基金留学生支援事業収支決算書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 収入の部

事 項	予 算	決 算	差引増減額	摘 要
西遊基金	3,000,000円	3,000,000円	0円	
合 計	3,000,000円	3,000,000円	0円	

2. 支出の部

事 項	予 算	決 算	差引増減額	摘 要
(1) 各種保険事業	1,850,000円	1,640,570円	209,430円	
(内訳)				
①留学生住宅総合補償加入支援	1,300,000円	1,170,000円		民間宿舎に入居する留学生に対する留学生住宅総合補償加入補助
		△ 47,210	177,210円	今年度戻入11,910円、 過年度戻入執行額振替35,300円
②個人・借家人賠償責任保険加入支援	550,000円	517,780円	32,220円	国際交流会館A・B棟、国際学寮ホル テンシアに対する個人・借家人賠償 責任保険加入補助
(2) 交流補助事業	500,000円	0円	500,000円	
(内訳)				
①平和大学参加料	100,000円	0円	100,000円	長崎平和大学バスハイク参加料、 傷害保険加入料補助
②外国人留学生交流の集い	100,000円	0円	100,000円	毎年12月に留学生、会員、教職員 との懇親会に対する一部補助
③国際学生交流会	200,000円	0円	200,000円	年2回(4月と9月)新入留学生と 日本人学生等の交流会の一部補助
④その他	100,000円	0円	100,000円	Japanese Café、料理交流会等の 材料費一部補助
(3) 地域交流補助事業	100,000円	0円	100,000円	西町国際クラブへの活動補助
(4) 広報活動補助事業	50,000円	0円	50,000円	留学支援関連の広報・ニュース
(5) 予備費	500,000円	0円	500,000円	留学生死去に伴う費用、その他家 賃滞納、修繕等立替
合 計	3,000,000円	1,640,570円	1,359,430円	

支出の部 合計

1,640,570

(1) 各種保険加入支援事業 (①+②)

1,640,570

日付	事項	相手先	支出
4月3日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
4月17日	留学生住宅総合補償費(9名)	(財)日本国際教育支援協会	36,000
4月24日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
4月24日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
7月9日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
7月28日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
8月7日	留学生住宅総合補償費(47名)	(財)日本国際教育支援協会	216,000
9月15日	留学生住宅総合補償費(3名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
9月18日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
9月29日	留学生住宅総合補償費(11名)	(財)日本国際教育支援協会	56,000
10月14日	留学生住宅総合補償費(4名)	(財)日本国際教育支援協会	18,000
10月15日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
10月27日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
11月10日	留学生住宅総合補償費(3名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
11月24日	留学生住宅総合補償返戻金(本年度返戻金)	(財)日本国際教育支援協会	-11,910
12月1日	留学生住宅総合補償費(3名)	(財)日本国際教育支援協会	12,000
12月10日	留学生住宅総合補償費(4名)	(財)日本国際教育支援協会	12,000
12月10日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
12月14日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
1月6日	留学生住宅総合補償費(3名)	(財)日本国際教育支援協会	12,000
1月14日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
1月22日	留学生住宅総合補償費(47名)	(財)日本国際教育支援協会	208,000
1月29日	留学生住宅総合補償費(4名)	(財)日本国際教育支援協会	12,000
2月24日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
3月1日	留学生住宅総合補償執行額振替(過年度返戻金より)	留学生教育・支援センター	-35,300
3月5日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	8,000
3月9日	留学生住宅総合補償費(68名)	(財)日本国際教育支援協会	326,000
3月9日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
3月17日	留学生住宅総合補償費(25名)	(財)日本国際教育支援協会	126,000
3月17日	留学生住宅総合補償費(1名)	(財)日本国際教育支援協会	4,000
3月24日	留学生住宅総合補償費(6名)	(財)日本国際教育支援協会	24,000
3月25日	留学生住宅総合補償費(3名)	(財)日本国際教育支援協会	12,000
①日本国際教育支援協会留学生住宅総合補償加入負担金			1,122,790
2月1日	個人・借家人賠償責任保険(西町AB棟21部屋、ホルテンシア34部屋/個人194名)	(株)ライフプラザパートナーズ	517,780
②学生賠償責任保険加入支援金			517,780

(2) 交流補助事業

0

(3) 地域交流補助事業

0

(4) 広報活動補助事業

0

(5) 予備費

0

令和2年度 西遊基金事業実績報告書(プラネタリーヘルス事業)

部局名: 学生支援部学生支援課

1. 支出実績額内訳

(単位: 千円)

項目	令和2年度 配分額	令和2年度 支出実績額	内容(簡潔に記入すること)
	1,000千円	0千円	新型コロナウイルスの拡大により、学生を対象した事業の公募ができなかったため。 (令和3年度実施予定)
合計			

2. 事業経費の使用結果に関する報告

【事業の成果, 問題点, その他特筆すべき事項】

令和2年度 西遊基金事業実績報告書(生活困窮学生の経済支援事業)

部局名: 学生支援部学生支援課

1. 支出実績額内訳

(単位: 千円)

項目	令和2年度 配分額	令和2年度 支出実績額	内容(簡潔に記入すること)
	31,200千円	31,200千円	新型コロナウイルス影響によりアルバイト収入が5割以上減少したなど、生活が困窮していると認められる学生に給付したもの。 ・1人当たり1か月30,000円×2か月間 ・申請1,747件、採択581件
合計			

2. 事業経費の使用結果に関する報告

【事業の成果, 問題点, その他特筆すべき事項】

・新型コロナウイルスの影響により、アルバイト等の収入が減額され、経済的に生活が困窮している学生を対象に、7月からの政府の学びの継続のための学生支援緊急給付金10万円が支給されるまでの間の支援として支給したことから、5月と6月の2か月間に1か月当たり3万円を支給したことは、学生にとって一定の効果があったと推測される。

なお、第2回目の6月分のみ支給された学生がいるが、第2回目を辞退した数名の学生以外は、第1回目の申請に特に理由がなく提出しなかった学生である。

困窮学生生活支援金採択状況（第1回&第2回）

部局名		在学者数 (5/1)	申請者数	採用数	不採用数	採択率	申請率
【学部】							
多文化社会学部		448	87	24	63	27.6%	19.4%
教育学部		929	197	56	141	28.4%	21.2%
経済学部	昼間	1,152	274	80	194	29.2%	23.8%
	夜間主	278	70	30	40	42.9%	25.2%
医学部	医学科	765	81	19	62	23.5%	10.6%
	保健学科	425	87	29	58	33.3%	20.5%
歯学部		308	50	19	31	38.0%	16.2%
薬学部		425	83	22	61	26.5%	19.5%
情報データ科学部		116	5	4	1	80.0%	4.3%
工学部		1,585	331	103	228	31.1%	20.9%
環境科学部		579	112	36	76	32.1%	19.3%
水産学部		478	93	37	56	39.8%	19.5%
計		7,488	1,470	459	1,011	31.2%	19.6%
【大学院】							
多文化社会学研究科	M	22	16	7	9	43.8%	72.7%
	D	4	2	1	1	50.0%	50.0%
教育学研究科		58	8	2	6	25.0%	13.8%
経済学研究科	M	30	11	7	4	63.6%	36.7%
	D	13	1	1	0	100.0%	7.7%
医歯薬学総合研究科	M	129	25	13	12	52.0%	19.4%
	D	562	21	9	12	42.9%	3.7%
工学研究科	M	439	139	55	84	39.6%	31.7%
	D	60	14	8	6	57.1%	23.3%
水産・環境科学総合研究科	M	114	30	16	14	53.3%	26.3%
	D	46	5	2	3	40.0%	10.9%
熱帯医学・グローバルヘルス 研究科	M	72	3	0	3	0.0%	4.2%
	D	20	2	1	1	50.0%	10.0%
計		1,569	277	122	155	44.0%	17.7%
総計		9,057	1,747	581	1,166	33.3%	19.3%

●支援金総額：581名（採用数） 31,200,000円

※第1回支援金支給額：195名（採用数）×3万円×2か月分＝11,700,000円

※第1回支援金支給額（6月分辞退者）：2名（採用数）×3万円×1か月分＝60,000円

※第2回支援金支給額：264名（採用数）×3万円×2か月分＝15,840,000円

※第2回支援金支給額：120名（採用数）×3万円×1か月分＝3,600,000円

合計 31,200,000 円

入学希望の皆様へ	在学生の皆様へ	卒業生の皆様へ	企業の皆様へ	地域の皆様へ	教職員の皆様へ			
ホーム	長崎大学について	学部・大学院・附属施設	修学案内	学生生活	留学・国際	研究支援・産学官連携	キャリア支援就職情報	入試情報

ホーム > 学生生活 > 新型コロナウイルス感染症の影響による学生本人の収入減に伴う生活困窮学生に対する生活支援金の支給について(5月22日更新)

学生生活

学生生活トピックス
経済支援
学生災害保険・アルバイト・国民年金学生納付特例等
学生案内
各種相談
課外活動・サークル
学生関係施設
やってみようでスク
障がい学生支援室
保健・医療推進センター

長崎大学
健康管理システム

新型コロナウイルス感染症の影響による学生本人の収入減に伴う生活困窮学生に対する生活支援金の支給について(5月22日更新)

いいね! 0 ツイート 0

2020年05月08日

新型コロナウイルス感染症の影響により、学生本人の給与等に収入減があり、経済的に学生生活を維持することが困難な学生に対し、返済を要しない生活支援金を給付します。

支援の対象者

・新型コロナウイルスの影響により、アルバイト等の収入が減額されており、収入減した月とその直近2か月の平均収入を比較して、5割以上収入が減少していると認められること、かつ、生活費の状況から生活が困窮していると認められる学生。(※正規生のみ)

※6月申請では、新入生や直近2か月に実習、留学をしていた等の学生も申請可能です。
(その旨、申請理由欄に明記してください)

給付額及び給付内容

- ・金額: 1人あたり1か月3万円支給
- ・期間: 2か月間(第2回採択者は、原則として6月分の1か月間)

申請方法

以下の申請書をダウンロード後記入し、別に定める期限までに長崎大学学生支援センターへ原則としてメール添付で提出すること。また、振込先を授業料引き落とし口座以外の口座に指定する場合は、「通帳の見開き1頁目のコピー」も添付すること。

【提出書類】

- ・生活支援金申請書 (xlsx/31KB) (記入要領 xlsx/32KB)
- ・Application for Living Expense Support (xlsx/29KB) (Example xlsx/30KB)
- ・通帳のコピー (振込先を授業料引き落とし口座以外で希望する場合)
- ・5月採択者で6月振込を辞退する場合は、「辞退届 (xlsx/11KB)」を提出してください。

申請期限

・第1回: 5月11日(月)～5月15日(金) ※必着 → 5月29日(金) 支給予定 ※受付終了
※審査後、支援対象者となった学生には、5月と6月にそれぞれ3万円支給。

・第2回: 6月 1日(月)～6月5日(金) 17:00 ※必着 → 6月30日(火) 支給予定
※審査後、支援対象となった学生には、6月分のみ支給。

※なお、以下に該当する場合は、「申請理由」欄に詳細を明記し、申請してください。

認められた場合には、5月分と6月分を合わせた6万円支給。

- ・やむを得ず第1回の申請に間に合わなかった学生(間に合わなかった理由も必ず明記すること)
- ・第1回の申請において自分が置かれている状況を十分に説明できず不採択になったと考えている学生
- ・4月に入学し、アルバイトを予定しており、得られるはずであった収入が得られなかった新入生
- ・直近2か月に実習、留学をしていた等の理由がある学生

証拠書類の保管

申請に必要な証拠書類は必ず保管しておき、本学の求めに応じて提出すること。

(申請時は添付不要です)

◎証拠書類・・・給与明細やアルバイト先からの振込、日付、金額がわかる通帳のコピーなど

※給与が手渡しなどの場合は「日給等により源泉徴収票を交付されない方の給与証明書 (pdf/170.76KB)」を使用してアルバイト先で証明を受けてください。

生活支援金の返還

・収入の証拠書類を提出できない場合や、申請書類に虚偽の記載があった場合、あるいは学生の本人に反する行為があり懲戒処分等を受けた場合は、支援金返還を求められることがあります。また、申請書類に虚偽の記載があった場合、内容によっては、懲戒処分の対象となることがあります。

提出先

【郵送提出の場合】

〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学学生支援センター 経済支援担当宛
※封筒に朱書きで“生活支援金申請書在中”と記載

【メール提出の場合】

提出先: keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp
メール件名:生活支援金申請(“学生番号”, “氏名”) と記載

問い合わせ先

長崎大学 学生支援課(経済支援)
・Tel :095-819-2105, 2104
・Mail: keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp

[このページの先頭へ](#)

[プライバシーポリシー](#) | [サイトポリシー](#) | [ソーシャルメディアガイドライン](#) | [免責事項](#) |

| [ホーム](#) | [長崎大学について](#) | [学部・大学院・附属施設](#) | [修学案内](#) | [学生生活](#) | [留学・国際](#) | [研究支援・産学官連携](#) | [キャリア支援](#) | [就職情報](#) | [入試情報](#) | [関連リンク](#) |

国立大学法人 長崎大学:長崎大学広報戦略本部 〒852-8521 長崎市文教町1-14

Copyright© 2010 Nagasaki University, All Rights Reserved.